

生徒の読書意欲につなぐ仕掛けづくり(アイテム)

実施日 令和6年度

対象 中学1年～3年

目的・ねらい

- 学校図書館をおとずれた生徒が、本を読んでみよう、自ら本を借りようとする、最初のきっかけを作る。
- BOOKポイントカードやしおりのプレゼントなど、生徒の読書意欲につながる仕掛けを作って、本を借りるのが楽しみになる学校図書館にする。

学校図書館活用のポイント

- 学校司書と、図書部と学校ボランティアが、連携して行う。

参考文献

『復刻版 消しゴムはんこスペシャルBOOK』 mizutama 著、ブティック社、2022年、ISBN 9784834782943
『365 日かわいく使える消しゴムはんこ決定版』 田口奈津子 著、ブティック社、2018年、ISBN 9784834745481

実践内容	物品	留意点
〈提案・相談〉 学校図書館に、生徒の読書意欲につながる「ワクワクする」仕掛けを作る。 勤務校の学校図書館は、1階の玄関横に位置し、生徒が立ち寄りやすい。 放課後には、学校図書館に立ち寄って帰る生徒が多い。しかし、学校図書館で話したり、自習をしたりするだけで、読書をしたり、本を借りたりすることは少ない。 生徒が本を借りるきっかけが必要だと感じ、生徒自身が本を借りることが楽しくなる工夫はできないかと考えた。 そこで、学校司書は、図書主任に相談し、図書部でBOOKポイントカードのスタンプを消しゴムはんこで作成することを提案した。また、学校司書は、図書館キャラクターを消しゴムはんこで作ることも提案した。 しおりのプレゼントも、生徒が本を借りようとするきっかけになると考え、学校司書と学校ボランティアとで連携して取り組んだ。		
〈準備〉 ● 消しゴムはんこ作りのためのキット、スタンプ台(校費購入) ● スタンプカードとしおり作成の画用紙、カッター、彫刻刀、ハサミ、のり、ラミネートフィルム・学校で育てた紫陽花の花		
〈実践〉 勤務校には、部活動があり、学校図書館運営を学校司書と一緒にサポートする図書部がある。図書部では、本の貸し出しや書架整理、本の紹介カード		消しゴムはんこを作成する際には、

作成、本の特集コーナー、掲示物やしおり作成など、学校図書館にまつわるさまざまなことに取り組んでいる。

また勤務校には、学校ボランティアの「元気アップ」の方がいて、学校で花を育てたり、行事の折など校庭に季節の飾りつけをしたりと、学校を盛り上げる活動をされている。

生徒の読書意欲につなげる仕掛けづくり

① 図書部と一緒に消しゴムはんこのスタンプを作る。

図書主任に、消しゴムはんこのキットを準備してもらった。学校司書は、放課後に、図書部と一緒に消しゴムはんこを作った。

消しゴムはんこで図書館キャラクターを制作する際には、かなり細かい作業になる。元気アップの中に細かい作業が得意な人がいて、学校司書は、その人にも声をかけて一緒に作ってもらった。

出来上がった消しゴムはんこは、BOOK ポイントカード(※)に押ししたり、しおりの裏側に押ししたり、ブックカバーに押ししたりと、学校図書館で幅広く活用することができるようにした。

(※)BOOK ポイントカードについて

生徒は、本を2冊借りたら1ポイントスタンプを押してもらえる。40ポイントを貯めたら、景品のプレゼントがもらえる。景品は、ミニバックやしおり、手作りブックカバーなど。BOOKポイントカードは、図書部の生徒がデザインしたものを、図書主任か学校司書が印刷した。

② 学校ボランティアと連携し、オリジナル押し花のしおりを作る。

学校司書は、週1回、元気アップの方と打ち合わせをし、しおり作成のスケジュールや手順、それまでの準備などを確認し、連携して一緒にしおり作りに取り組んだ。

しおりは、学校で育てた紫陽花の花を押し花にして作成した。図書部も、押し花にしたり、しおりの型やリボンをカットしたり、細かい作業と一緒に参加した。出来上がったしおりは、春や秋の読書週間や、夏休み前の長期貸し出し前などに、学校図書館で本を借りた人にプレゼントした。

生徒にカッターの使い方を伝える。実際の作業時には、危険がないように学校司書や教員が見守る。

〈結果／児童生徒・教職員の反応〉

① 図書部との消しゴムはんこ作り

- 好きなスタンプを選べるのが、生徒にとっても好評である。また、次の本をどんどん借りようと読書意欲にもつながっている。オリジナル図書館キャラクターの消しゴムはんこが加わって、楽しさが倍増している。
- また、これがきっかけで、「本を読んでみたら楽しくて、本がすごく好きになった。図書部に入りたい。」と言って、実際に図書部に入部した生徒もいた。
- 放課後に、図書部で消しゴムはんこを作成している際、図書部以外の生

徒も「参加したい」と声があり、一緒に作る体験をした。 ② 学校ボランティアとの押し花のしおりをプレゼント ● 学校で育った紫陽花を押し花にしたしおりは、生徒にとって特別なように、大変喜ばれた。本を借りたらプレゼントということで、本を借りるきっかけにもなり、また読書の励みにもなっている。		
---	--	--